

# 平成30年度鹿児島竜谷学園和光幼稚園「まことの保育」グランドデザイン

## 建学の精神

鹿児島竜谷学園が建立されたのは、幼児教育の場を通して保育される幼児と、保育する教師が、浄土真宗のみ教えのなかに、ともに育てられていくことをめざすものである。

## めざす幼稚園像

- 1 明るく、楽しく、ぬくもりに満ちた幼稚園**
  - ・和顔愛語を実践する職員集団づくりを進める。
- 2 良質の教育・保育を実践する幼稚園**
  - ・親鸞聖人の生き方に学び、まことの保育を広める。
  - ・日々の保育につながる園内研修を推進する（31年度県発表園）
- 3 地域に愛され、地域に貢献する幼稚園**
  - ・地域の施設訪問や地域の方との交流を進める。



## 「まことの保育」の理念

浄土真宗を開かれた親鸞聖人の生き方に学び、生かされているのちに目覚め、ともに育ちあうことを理念とし、その実践は、親鸞聖人を理想の人間像として生きていくように努めることである。

## めざす子ども像

- 1 みほとけさまをおがむ子
- 2 ありがとうのいえる子
- 3 おはなしをよくきく子
- 4 みんなとなかよくする子



《おやくそく》



## めざす教師像

- 1 **真宗保育者として**私たち自らがみ教えを聞き、仏の子どもになっていく。
- 2 **自分の小さな思いで**、大切な子どもを育てないで、大いなる仏の慈悲につつまれてあることを忘れず、子どもを正しく明るく大きく育てていく。
- 3 **たえず自らをかえりみて**不完全なことを自覚しながら子どもと共に明日にむかって成長していく。
- 4 手をあわせる人になって**すべてに感謝しながら**生きていく。

今を生きて 生かされて ともに育ちあう

## 生活信条

- |  |                       |                   |
|--|-----------------------|-------------------|
| 第一条「み仏の誓いを信じ、尊いみ名を称えつつ、強く明るく生き抜きます。」     | 【おやくそく：みほとけさまをおがむ子ども】 | 保育主題；「信順」「讃嘆」「歓喜」 |
| 第二条「み仏の光をあおぎ、常に我が身をかえりみて、感謝のうちに励みます。」    | 【おやくそく：ありがとうの言える子ども】  | 保育主題；「照育」「反省」「報謝」 |
| 第三条「み仏の教えにしたがい、正しい道を聞き分けて、まことのみりをひろめます。」 | 【おやくそく；おはなしをよく聞く子ども】  | 保育主題；「聞法」「領解」「精進」 |
| 第四条「み仏の恵みを喜び、互いにうやまい助け合い、社会のために尽くします。」   | 【おやくそく；なかよくする子ども】     | 保育主題；「報恩」「和合」「奉仕」 |



## 和光幼稚園ブランド；「まことの保育」の推進・周知・啓発



## 重点課題

### 「まことの保育」を実践する園づくり

- 1 「子どもたちのいのちを輝かせる保育者」として自覚と責任をもつ職員を育成する。
- 2 新教育要領等の周知と実践化を図る。
- 3 キャリアアップのための研修を累積的・計画的に受講させる。（個人研修歴の管理等）
- 4 人事評価制度等により個々の職員の意欲化と資質向上を図る。（個別面談の実施）

### 報恩感謝の心があふれる園づくり

- 1 子どもを含めた全ての人に対して、慈愛に満ちた言葉づかいや思いやりのあるかかわりをする。〈和顔愛語の実践〉
- 2 地域の方々、来園者等に対して笑顔であいさつしたり、誠意ある対応をする。（接遇）
- 3 地域に生かされている園であることを自覚し、地域行事の参加や社会貢献をする。（交流）

### 豊かな感性がにじみでる園環境づくり

- 1 子どもたちの成長が見える園環境づくりをする。（壁面、廊下等の作品、写真等の掲示）
- 2 安心安全で楽しく遊べる園環境づくりをする。（施設点検・修繕、職員による見守り等）
- 3 季節を感じられる園環境づくりをする。
- 4 清掃、後始末、整理整頓等を徹底し、明るくて、清潔感のある園環境づくりをする。